

新宮山彦ぐるーぶ第1961回

第59回戊戌歳十二支会例会・犬の尾(Ⅱ△617.6m)協賛行事

◇実施日：2018年01月13日(土)～14日(日)

◇参加者：山上皓一郎・昌子、川島 功、沖崎吉信、前田 正、

大江加予子・徳子、上村洋司・和美、椎木 堯、

山上智英・久美子。 12名。

前夜祭 1月13日(土) 晴

第一級の寒気団の南下により、日本海側特に北陸地方が短時間に記録的な積雪により影響が出ている。大垣市・関ヶ原周辺の道路積雪情報では、積雪による影響がない情報であったが、凍結等を勘案して出発時刻を早めて、沖崎車(川島・前田)、大江車(上村夫妻)、急遽森口夫妻が欠席となった山上車(4名同乗)が御浜町「ピネ」で合流。真砂民雄さんの見送りをえて11時半に出発。

昨年のように積雪による影響もなく、安濃S.Aでゆつくり休憩。

四日市JCTを経て東員ICに降り、工事中の東海環状道と平行する国道365号線を走行する。前方に冠雪した釈迦ヶ岳・竜ヶ岳の鈴鹿山系の山並みが望まれ、いなべ市から大垣市石津に入ると路側に積雪が見られる様になり、かみいしづ緑の村公園内の山村体験宿泊施設「奥養老」に予定より早い15時に到着。敷地内は白く冠雪していた。

受付を済ませ既着の山口☞六名、斉藤惇生先生等の京都☞の方々等と入室の16時迄、ロビーで再会の挨拶と談笑で過ごす。

前夜祭の会場は、宿舍より約3km離れた料理「水谷」で行なわれるため、16時半過ぎから前夜祭の会場設営に掘会長・林世話人・今峰氏と一緒に行く。

今峰・川島は、前夜祭会場に留まり、17時半過ぎから「水谷」の送迎バスで2回に分けて「奥養老」から送迎されて来る。

18時には、会員72名の内会員41名、ビジター13名の総

勢54名が参集する。



ロビーで入室まで交流・談笑



前夜祭会場準備完了!



川島世話人の開会宣言後、慶祝者8名(卒寿：熊本哲三。米寿：武田幸男。喜寿：岡本克己・田中節子・川島 功。古稀：沖崎吉信・浅野勝義・金光康資)が紹介され、出席の5名(岡本・田中・川島・沖崎・浅野)が登壇して千支チヨコレト(山に登らない岡本・田中氏には慶祝金)の贈呈があり掘会長と記念撮影後、掘会長



慶祝者の記念撮影



会長挨拶



会旗引継式

次に、昨年古稀の池田・高木・森氏から沖崎・浅野氏へ会旗

の引継ぎ式が行われ、乾杯は山上皓一郎・斎藤惇生両氏の発声音頭で前夜祭が開宴した。料理は猪鍋会席である。又、沖崎氏差入れのポンカンが各自テーブルに配られた。



乾杯音頭の発声！



宴席・談笑



不登頂者の観光案内説明

その後、新ビジター9名の自己紹介(当ぐるーぶの上村夫妻・山上久美子)、戌歳生まれ(前田・中谷・今峰・堀氏)と還暦対象者(山上久美子)の慶祝が行われた。



戌歳生まれ慶祝



還暦対象ビジター慶祝



宴席での交流

しばらくして、8日に岐阜県が山頂への下見登頂の際には、積雪が多くて、メール連絡可能者にかんじき・スノーシュー持参の連絡と山頂へ登頂されない方には、関ヶ原観光案内コースを企画する知らせがある。当日13日にラッセル・トレース等の下見の結果、その後積雪が無く少なくなっているとの報告があるが、出発は30分早めた8時出発等の地元からの連絡事項がある。



宴席・談笑



新ビジター自己紹介



宴たけなわとなり、十二支会・歌集から最初に今西先生を偲ぶロングロングアゴーを山上・斎藤先生の歌に併せて皆で合唱。その後、女性陣続いて男性陣が壇上に集い悪友の歌等の合唱で宴席の場が一層盛り上げる。



ロングロングアゴー



女性陣コーラス



男性陣コーラス

林世話人十八番の日立トニコ節でトリになり、渡辺一光氏の中

締め的一本締めで前夜祭一次会が閉宴になる。



トリの日立トシコ節

宴席・談笑

前夜祭の中締め

「奥養老」に移動して、21時15分から二次会が開かれたが、風呂入浴が22時迄のため、女性陣の二次会への参加が少なく盛り上がりが今一であったが、交流と旧交を温めたりして22時20分頃に二次会が閉会になり就寝。



「奥養老」での二次会

行動タイム

新宮11:00→御浜町・ユネ11:30→11:50熊野大泊IC→12:40紀勢大内山IC→13:20安濃SA13:50→14:25東員IC→15:00宿舎・奥養老17:35→18:00「水谷」前夜祭20:50→21:15奥養老・二次会22:20。

戊戌歳の犬の尾(ポンテン)登頂 1月14日(日) 快晴

昨夜に約3cmの積雪があり、冷え込みで凍結しており、車の屋根・フロントガラスの積雪と氷結を掻き落とす。

7時より朝食となる。昼弁当に大江さん手作りのさんま寿司、真砂さん差入れのポンカンが各自に配られる。

登頂しない方13名(当てるーぶ・山上奥さん)は、登頂者を登山口に送った貸切バスが戻り、観光案内(2名)になるそうです。バスと自家用車に39名が分乗し登山口へ。国道365号を経て今須から下明谷集落への道に入ると、路肩に積雪があり対向車とすれ違う際はゆっくり走行する。集落外れの林道への入口に獣除けフェンスがあり、扉を開けて進むと日陰の為、路面には積雪と凍結が在り、一旦停止するとタイヤが空回りする車もあったが、空地等に各車駐車する。バスが観光案内のため引き返す。

十二支会旗持ちの沖崎氏を先導にして8時55分登山開始。



宿舎前の駐車場



十二支会旗先導



下土林道から尾根へ

積雪した林道を約10分辿ると下土林道標識板とゲート扉があり、左手の枝尾根に取付く。

植林帯の山道は、積雪は少ないが落枝が散乱し凍結もあり、又勾配もあり慎重に歩行する。案内役の堀会長の歩行ペースが速いと後続者から声がかかり、主尾根の鞍部に登り後続を待つ。山上

さんは、この山道を登る途中で登頂を断念して車で待機するとの連絡がある。此処からは、先程より傾斜の緩い植林帯の尾根道を辿り林道へ。小休止し後続を待ち此処から下土林道を辿る。



主尾根鞍部で小休止



尾根道から林道へ



下土林道を辿る

林道の積雪は、風により少ない箇所と吹き溜まりの箇所があり、案内の堀会長、林世話人のトレースを踏みながら歩くも、雪面の沈み込みもあり歩き難い。林道が三角点の西に派生した尾根を越える地点迄登ると北西方角の視界が開け、青空に映える真っ白に冠雪した伊吹山、琵琶湖の北部が眺望される。しばらく辿り、真っ白に冠雪した積雪約25cmの林道で小休止。



青空に映える伊吹山



冠雪林道で小休止



林道から山頂尾根へ

白い雪面の跳ね返りの陽が、眩しくサングラスを着用する人もいる。林道が少しづつ下り、再び登り始めると程なく送電線が見えて来て、林道から急斜面を登り雑木尾根を少し辿ると「犬の尾(ボンテン)II Δ617.6m、点名：今須村」の山頂に10時55分に到着する。

山頂は雑木等に囲まれて眺望が無い。今峰氏作製の十二支会の山頂標識が事前に設置されている。後続が追い着き登って来る間に、揃った各グループが山頂での記撮影を済ませる。



会旗持ちが犬の尾山頂に立つ・後続者



山彦ぐるーぶ記念撮影



山頂を囲み万歳三唱！



当ぐるーぶ慶祝者のセレモニー



約10分遅れて38名が登頂、今西先生流の万歳三唱を山頂にかける。慶祝者(沖崎・浅野・川島)のセレモニーがあり、会長から慶祝金の贈呈と日本海と太平洋が「一山一峯に偏せず、一党一派に偏せず」の今西先生揮毫の祝杯に注がれたお神酒を飲干す。慶祝者の記念撮影後、登頂者全員の記念撮影が行われ、会長の発声で各自に配布された缶ビール・お茶で乾杯。



慶祝者の記念撮影



登頂者全員の記念撮影



乾杯の発声!

間近の展望の良い鉄塔下に移動して昼食。快晴・無風で陽ざしが暖かく、久し振りにゆつくり昼食が出来た。昼食後に山頂に戻り、ヤッホー!の掛け声をかけて、11時55分下山する。



陽ざしの下での昼食

山頂にヤッホー!

下土林道口に下りる

下山は各自に任せて、林道から登って来た尾根ルートと林道ゲート口迄の林道を辿る人に分かれて下山した。「さらば また逢う日まで」の横断幕に迎えられて下山した。休まずに下山した一番早い人達は、所要時間一時間の12時55分に登山開始駐車地に下山。暖かく路面の積雪は融雪していた。予定より早い下山のためバスが待機していない。約15分遅れて迎えの貸切バスが来る。13時20分最後尾の旗持ちが降りて来て、全員無事に下山。ぜんざい等接待の妙應寺に移動する事になるが、沖崎氏は西国三十三霊場巡りで、琵琶湖湖西の松尾寺などに参詣するため此処で別れることになる。大江車に前田・川島の荷物を積み替え、6名が同乗して帰新する様になる。



横断幕下にて



最後尾の旗持ち下山 妙應寺・ぜんざい接待



妙應寺は、西暦1360年に総持寺二世が開山した県下最古の曹洞宗の門跡寺院とのこと。徳川家康腰掛石や関ヶ原合戦大絵巻の宝物館を総代の計らいでご案内して下さいました。又、岐阜の方達が、妙應寺内の部屋を借りて、ぜんざい並びにコーヒー接待をして下さり、ゆつくりくつろいでから、奈良市に立寄る山上車と此処で別れる。

大江車に6名が同乗し、関ヶ原駅前の土産物店に立寄り、渋滞の

混雑も無く、18時過ぎに無事帰新した。



行動タイム

7:00 朝食↓「奥養老」8:00↓8:40 下明谷林道 8:55↓9:05 林道から尾根に取付く↓9:20 主尾根鞍部 9:30↓9:50 林道 10:00↓10:25 小休止 10:30↓10:55 犬の尾山頂↓11:15 鉄塔(昼食) 11:45↓山頂 11:55↓12:55 登山口 13:30↓13:40 妙應寺 14:15↓15:30 東員IC ↓16:45 紀勢大内山IC ↓17:35 熊野大泊IC ↓18:15 新宮。

(走行距離は約480km)

- ◇山彦ぐるーぷ会友から十二支会例会への差入れ
- ・玉岡憲明；吟醸酒「九重」1升。
 - ・椎木 堯；大吟醸酒「竹鶴」1升。
 - ・山上皓一郎・川島 功・前田 正；太平洋生絞り各1升。
 - ・大江加予子・徳子；さんま寿司56本。
 - ・沖崎吉信；ポンカン2箱(20kg)。
 - ・真砂民雄；ポンカン1箱(10kg)。

(記；川島、写真；大江徳子・川島)